

# 磐城時報

編輯兼發行人 岡田弘成  
印刷所 磐城時報社  
電話 二五〇  
廣告料 一行十四字 日金五拾錢  
日刊 (日曜、祭日、休日、休刊)

## 二十九名と決定した 平町の國勢調査員

### 明三十日辭令傳達

十月一日全國一齊に行はるる國勢調査の平町調査員は左記三十九名と決し二十九日縣から通知があつたので明三十日辭令を傳達する等。

植頭鶴松、小野園次郎、佐々木節次郎、山崎清三、馬目玉彌、佐藤作平、平澤勝次郎、佐藤榮一、渡邊實一、山崎孝之助、梅原利三郎、松本愛三、平松武、長小次郎、長瀬富彌、鈴木要七、酒井政之助、齋藤寅吉、水津宗次郎、青木秀次、會川延太郎、叶多録治、鈴木良平、大島福太郎、若松八右衛門、吉田鎮政、佐藤正次郎、仲野伊重、岡田仙藏、佐藤榮吉、三森徳重、吉田喜代治、廣木榮之介、堀喜一、石井重太郎、伊藤重善、鈴木廣成、鍋田三重、佐藤源五郎

## 國調講習會

### 郡下の日割決定

石城郡下の國勢調査訓練講習會は左記日割により縣より會津屬出張開催する事になつた

▲一日赤井、川前、小川組合(赤井小學校) ▲二日永戸、箕輪、澤渡、三阪(永戸渡戸小學校) ▲三日神谷、草野、大浦、大野、四倉(四倉同) ▲四日湯本、磐崎(湯本同) ▲五日高久、江名、豊間、鹿し管である。

## 石城町村長會

### 三十一日開催

町村長會石城支部では三十一日午前十時より平町團体事務所會館で石城風會主催の電燈ガス料金値下要求演説會は来る八月二日午後一時から平町三丁目同會事務所で開催する。

## 平水道沈澱池下の坑道掘採に抗議

### 監督局近く實地調査

平町では石城郡好間村大字上の原の平上水道沈澱池の下層を某炭礦社が坑道を掘進しつゝ、大の影響があるので平町當局は二十七日付を以て仙臺礦山監督局に對し採掘をなすは困るから嚴重なる抗議をなしたが、近相馬郡中津町少年團には八月四日から五日間原釜海水浴場北のたぬ坑下詳細なる調査を行ふ事になつた。

## 少年團のキャンプ

相馬無火災宣傳  
過日の相馬郡内消防組頭會に於て毎年一月六日を火防デーとし各町村一齊に無火災宣傳をなす事になつた。

## 平小名濱間

### 乗合自動車許可

從來自動車を通らなかつた平町から飯野、鹿島を経て小名濱間を通る乗合自動車營業は七名の申請となつてゐたが、廿八日付(平第三同)▲八日泉、錦、川部、勿來、山田、植田、渡邊(植田同)▲十日上遠野、入日、田人組合(上遠野同)つた。

## 電燈瓦斯料金

### 値下要求演説

二日平町に開く  
町村長會石城支部では三十一日午前十時より平町團体事務所會館で石城風會主催の電燈ガス料金値下要求演説會は来る八月二日午後一時から平町三丁目同會事務所で開催する。

## 三井炭礦の出水で 炭界に一抹の暗影

### 一帯に温泉地帯と判り 愈々不安に投込まれる

常磐炭田は石城郡内の磐城、入拜團體は二十八日午前六時原山、古河、小田等の各所を始り町驛出發原釜港より船によりて出水の惱みなきものなく、ひと金華山に參拜一泊し、歸途益登り磐崎村における藤原炭礦區一帯の炭田の將來に僅の光りを示して居たところ同炭礦が今回俄然大出水を見、同地方炭田は全く水又は温泉噴出地帯であることが斷定されるに至り同炭礦地帯は今後假令石炭の埋藏量が無盡蔵としても採炭に多額の排水費を要する關係から、今日の不況時代にあつては更に尙ほ前途暗澹たるものがある。

## 藤原増水に鑑み

### 各礦で水脈調査 未然に防止策を講ず

三井炭礦における坑内出水に鑑み坑内ボーリングをおろして水脈を探つてゐるが、現在のところ藤原坑の水脈と極めて接近してゐるのは磐城炭礦の堅坑同所夏井川に於て水遊び中誤つて深所に轉込み溺死した。

## 平から神戸まで

### 田巻、長瀬、綿引三君の自轉車旅行

今度は第二の嶮、御齋峠だ伊勢より奈良へ抜けるに十里余の山嶮と云ふから恐ろしい。先ず麓に一軒の茶屋が在り、木津川遊覧船案内の大きな板が眼に入る、傾坂は木津川の勝と共に進むと云ふ。

## 職業紹介所で

### 三井炭礦視察

本會では所内に婦人圖書館を設け、二十五日午後六時開館式を舉行した。尚二十六日より一般に觀覽せしむる由。

## 幼児の溺死

### 夏井川で水泳中

石城郡夏井村大字荒田目新妻蕪四女(二ツ)は二十八日午後四時頃兄や姉、四人に連れられ同所夏井川に於て水遊び中誤つて深所に轉込み溺死した。

## 原町常設館便り

### 新興左翼文壇の泰斗藤森成吉氏問題の名著の映畫化これ新映畫然も高津慶子麗しの力演の何が彼女をさうさせたか公開は愈々七月三十日原町旭座に於て封切の事てファン連大待望であるから當夜は大入り満員の盛況なるべし。

## 鼻の薬「チクノール」

### 平丘 山野邊藥局

對策を講ずべく實地調査をなしてゐる。

## 幼女の溺死

### 夏井川で水泳中

石城郡夏井村大字荒田目新妻蕪四女(二ツ)は二十八日午後四時頃兄や姉、四人に連れられ同所夏井川に於て水遊び中誤つて深所に轉込み溺死した。

懸賞盆唄當選

平田町青年分團の盆唄三晩を踊りて暮らす 盆の三日は火ともえる 生木さかれた松明さへも 盆の三日は火ともえる 成るか成らぬか赤井岳語り 結ぶ其仲とけぬよに 踊り見に来りや手足が動く 知らずの仲間に 伊藤眞砂常 知らずの仲間に 太田 銀雪

平城主は對馬守よ 花のお江戸で御老中 多毛尾 生木さかれた松明さへも 盆の三日は火ともえる 成るか成らぬか赤井岳語り 結ぶ其仲とけぬよに 踊り見に来りや手足が動く 知らずの仲間に 伊藤眞砂常 知らずの仲間に 太田 銀雪

磐城平は五萬石城下 名所櫻の松ヶ岡 沖しやかぬか舞子の濱へ 平よい所一度はお出で 磐城七濱赤井岳 若し時は二度ない勉めよ勵め 末の力に精を出せ 福島市 古川 茂助 總募集歌數 六百二十八句 内入選歌 五十句

注意 當選歌中に竊御通知の方は 當選歌中三日以内の事 但し發表後三日以内の事 當選者にして住所氏名不明の方は至急申出られたし 審査員 高久晚霞、外八名

貸家あり 平町新川町十七番地 商店向き 家賃十四圓五十錢 平町新川町 中野勇吉 電話一三三番

無料検眼 TOKIWAYA 無料検眼 専門眼科醫師擔任 價目調整 正確 切品品時度 親良商即示 御客様本位 近視老視亂視遠視斜視 眼鏡部 電三三九 平町一丁目 常盤屋時計店

カクニ石鹸 登録商標認可記念特賣 一〇〇〇ダースに限り景品附 半打に... (名入石鹸入) 一個 一打に... (實用洗面器) 一個 一個拾錢 半打(進物用) 六拾錢 平町四丁目 ツルヤ商店 電話百四十

最新式高級 セダン型二台購入 自動車通のお客様は 斷然この車をお選び致します 高級車でも破格の料金です セヒ一度御試乗を!! マツザキタクシ 電話番號は... 獅子吼 四四九

磐城刀劍保存會 我國三千年來大和魂の真髓武士道の精華である刀劍は其 影を消さんとする傾嚮あり邦家の爲め慨歎に堪えざるた め石城の愛刀家加藤丈夫、酒井國三郎、長谷川豊吉其他 同好者相謀り茲に磐城刀劍保存會と云ふ研究と保存を目 的とした團體を組織する事になつた奮つて御入會下さい 平町字二丁目

喰べてびつくり魚清料理 安くて... 美味しい 品ぞろひ 天す 井し 二十錢 五もくらし 二十錢 天す 井し 二十錢 五もくらし 二十錢 天す 井し 二十錢 五もくらし 二十錢

吸入用酸素酸素吸入器 正確な体温器寒暖計 冷藏用、病人用として徳用の天然氷を 御利用下さい 困窮者病人に限り氷を無料給與致します 日本料理 魚卸 平警察署通 魚卸 部堂清

第廿 營業報告 昭和五年上半年 貸借對照表 資產之部 未拂込資本金 三、七五〇、〇〇〇 線路屋内工作物 五、六〇〇、〇〇〇 機械器具貯藏品 二、七〇〇、〇〇〇 及土地建物什器 六、五〇〇、〇〇〇 假拂 三、六〇〇、〇〇〇 有價證券 三、六〇〇、〇〇〇 受取手形未收入金 一、七〇〇、〇〇〇 發電所勘定 一、五〇〇、〇〇〇 變電所勘定 一、五〇〇、〇〇〇 預け金及現金 二、七〇〇、〇〇〇 化學工業部勘定 四、七〇〇、〇〇〇 合計 六、七六六、六六六

負債之部 資本金 五、〇〇〇、〇〇〇 積立金 一、七〇〇、〇〇〇 借入金 一、〇〇〇、〇〇〇 未拂配當金 三、〇〇〇、〇〇〇 未拂税金 一、〇〇〇、〇〇〇 諸税金引當 四、八〇〇、〇〇〇 當期利益金 三、三〇〇、〇〇〇 合計 六、七六六、六六六 右之通候也 昭和五年七月 植田水電株式會社

毒校 皮膚病 婦人病 淋病 梅毒 腸胃病 胃腸病 腸胃病 胃腸病 腸胃病 胃腸病 腸胃病 胃腸病